岡山市立建部小学校　学校だより　令和4年　1月　発行

たけべ小だより

みんが「笑」い　「楽」しく　大「好」きな　笑楽好（しょうがっこう）

た　楽しむ子
け　元気な子
べ　勉強する子

学校評価号
その1

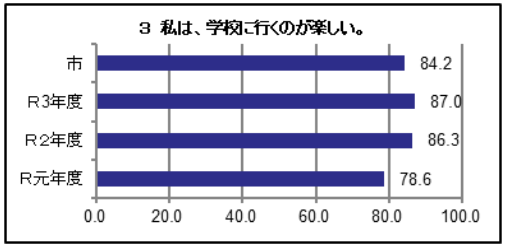
岡山市北区建部町富沢366番地　086-722-0073　文責:校長

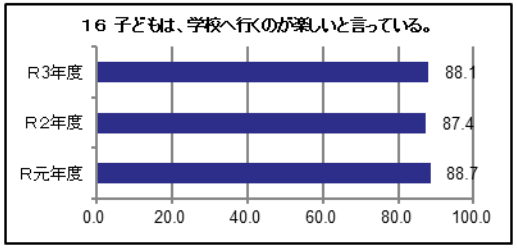
教育に関する総合調査へのご協力ありがとうございました。

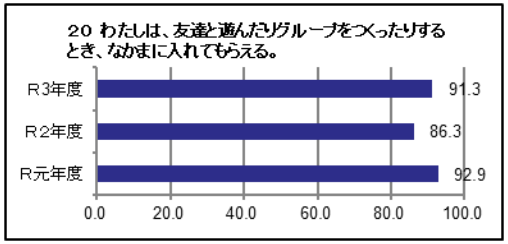
２学期に実施した「岡山市教育に関する総合教育調査（児童・保護者アンケート）の結果から、本校の特徴となる項目をまとめ、成果と課題についてご報告いたします。

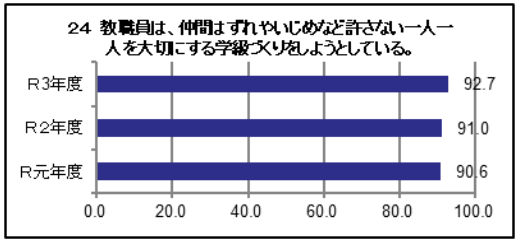
この結果は、本年度の反省とともに来年度に向け、本校の教育を見直す資料とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

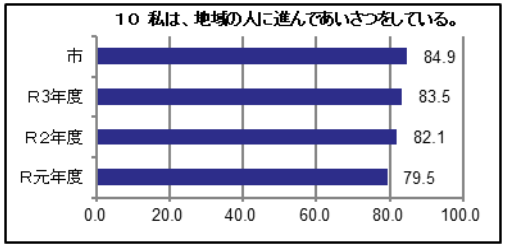
◆ た「楽しむ子」 ◆

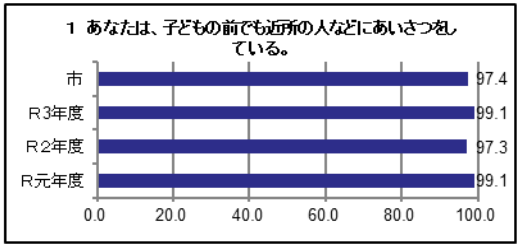








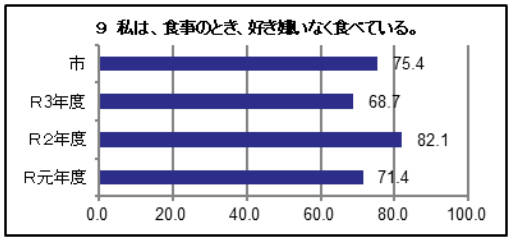


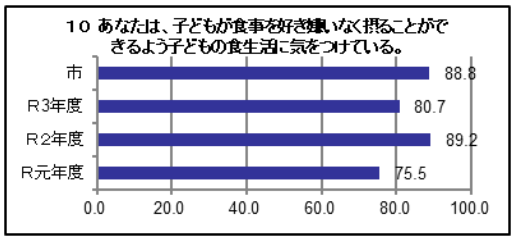


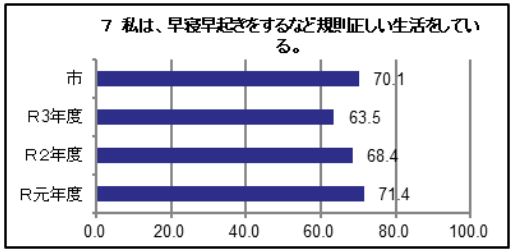
本校の学校教育目標“**みんが「笑」い　「楽」しく　大「好」きな　笑楽好（しょうがっこう）**”で大切にしている「子どもたちが学校へ行くのが楽しい」の回答が年々増え、昨年より約１Ｐ増えました。集団づくりをとおし「人間関係力」、コミュニケーションづくりに取り組んだ成果の表れと考えています。このことは「仲間に入れてもらえる」の肯定的な回答が大きく増えている（約５Ｐ↑）ことにも表れています。子どもたちの学校生活、友達との関わりなどの様子からも、上級生が優しく下級生に声かけしたり、学級全員で楽しく遊んだりしています。日々の生活の中で多少のトラブルはありますが引き続き児童の話をしっかり聞き受容し、対応するとともに、「学級で困ったことを何でも話し合っている」の回答も約５Ｐ増えているように、今後も、子どもたち自ら解決していくことができるよう、支援していきたいと考えています。

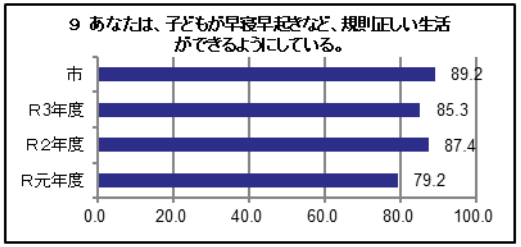
「進んであいさつをしている」と回答した児童も年々増え、昨年より約１Ｐ増えました。児童会の取組や保護者の方が率先してお手本を子どもたちの前でしてくださっていることが、よい影響を子どもたちにあたえているといえます。「大きな声で」「相手より先に」「気持ちよく」の３つのポイントを大切に、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

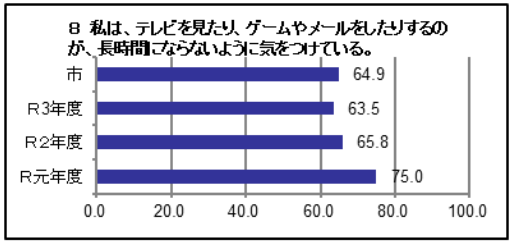
◆ け「元気な子」 ◆

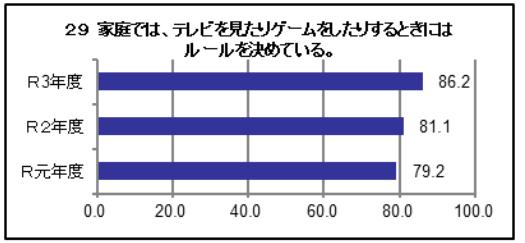


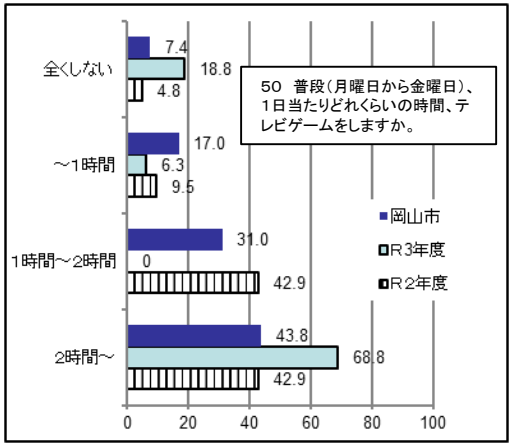










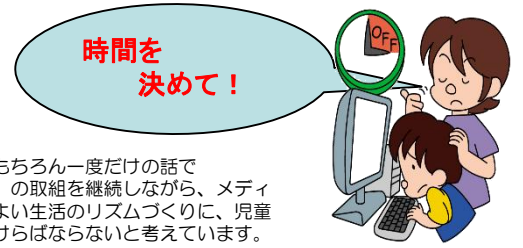


調査の記述にも「帰ってからのゲームの時間が長すぎる。校長先生から言ってほしい。（校長先生の言動は小学生にとって絶大な効力がある。）」というご意見もいただきました。さっそく、１１月初めの全校朝会で、テレビ・ゲームの時間についての話を全校児童にしました。もちろん一度だけの話で改善されるものではなく、これからも「ヘルスアップ週間」の取組を継続しながら、メディア・コントロールを重点に、自分の生活を振り返り、よりよい生活のリズムづくりに、児童自らが取り組んでいくことができるよう働きかけていかなければならないと考えています。

自ら「体力向上」に取り組む態度を育て、基本的生活習慣の定着を図ることを重点に取り組んでいます。

「体力向上」では、今年度は児童自ら運動に親しむことができるように「たけべだんご」のカードを活用し、学校だけでなく家庭でも取り組むことができるようにしています。

生活習慣の改善では、昨年度から課題となっている「メディア・コントロール」の改善がみられていません。「ヘルスアップ週間」や学校・学級だより、懇談等をとおして、ご家庭では、規則正しい生活ができるよう取り組んでいただいたり（約２Ｐ↓）、テレビ・ゲーム等のルールを決めていただいたりしています。（約５Ｐ↑）その反面、児童の意識は低く、早寝・早起きの習慣は約５Ｐ、テレビ・ゲームが長時間にならないよう気をつけているは約２Ｐ下がっています。また、平日のテレビ・ゲームの時間が２時間を越える児童が７割近くなっています。家庭ではしっかり取り組んでいただいていますが、児童が守っていないことがうかがわれます。



岡山市立建部小学校　学校だより　令和4年　1月　発行

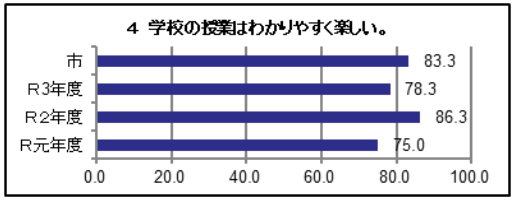
たけべ小だより

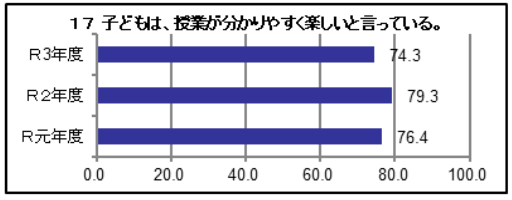
たのしむ子
けんきな子
べんきょうする子
学校評価号
その2

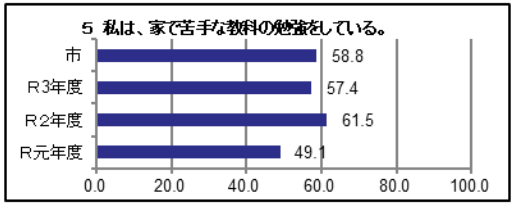
みんなが「笑」い　「楽」しく　大「好」きな　笑楽好（しょうがっこう）

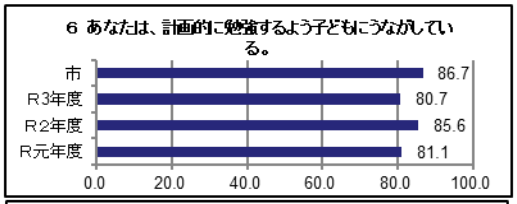
岡山市北区建部町富沢366番地　086-722-0073　文責:校長

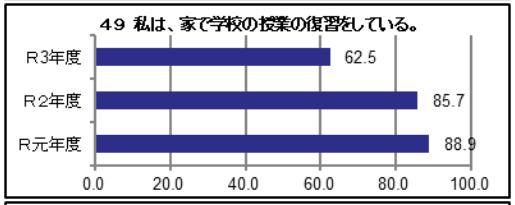
◆ べ「勉強する子」 ◆

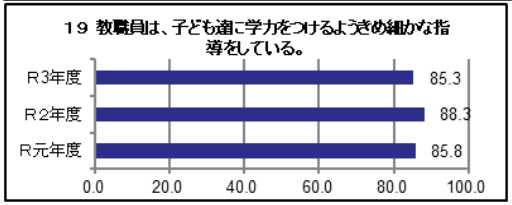


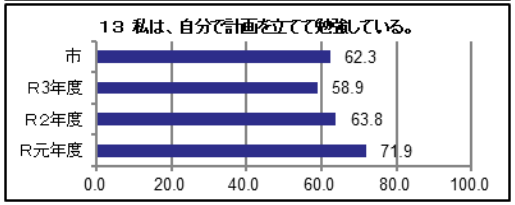


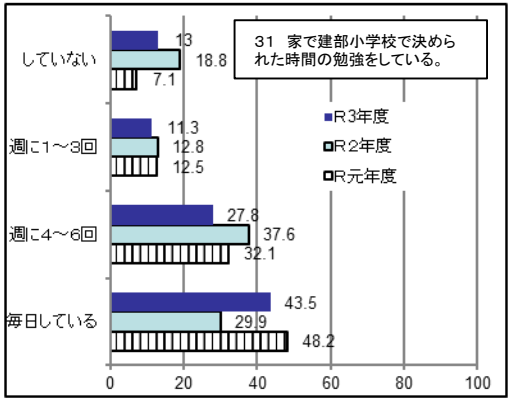


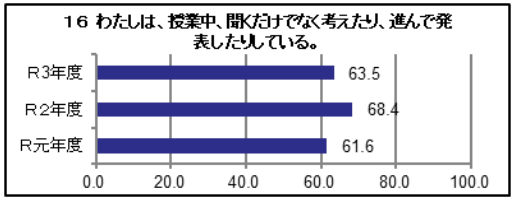






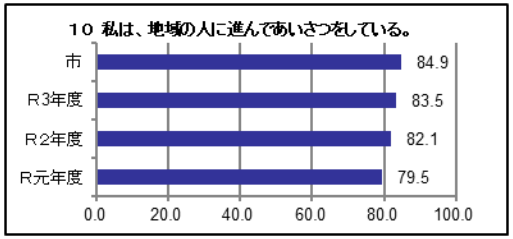


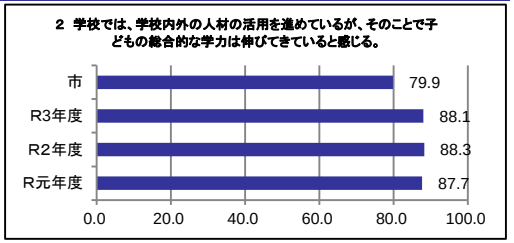


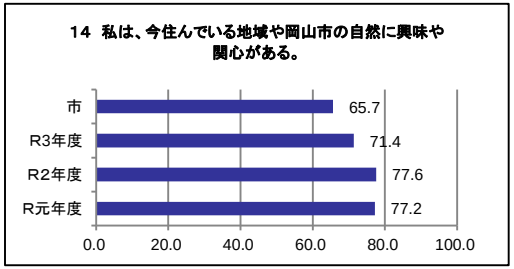


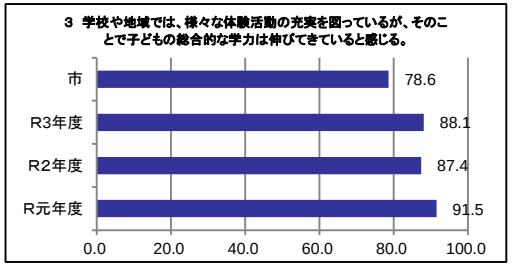
本校では、「自らの思いや考えを伝え、自己の生き方を豊かにする子どもの育成」をテーマに、主体的・対話的で深い学びとなる道徳科の授業づくりに取り組んでいます。また、他の教科・学習においても、自分の考えをもち、進んで学習に取り組むことのできる児童の育成に向けて、分かりやすい授業づくりをめざし、日々教材研究に取り組んでいます。しかし、総合教育調査の結果だけから見ると、これまでの取組を見直し、より子どもたちが「調べてみたい！」「やってみたい！」と思える授業づくりに務めていくことが求められています。学力アセス・学習状況調査等のテストでは、基礎的な学力は定着してきています。身に付けた学力を活かし、さらに伸ばしていくことができるよう、授業改善に努めていきたいと考えています。

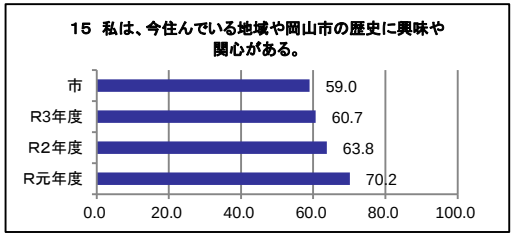
◆ 人と地域を愛する「た・け・べ」の子 ◆

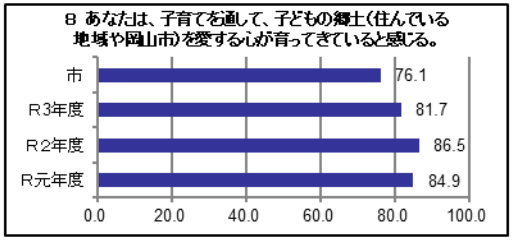










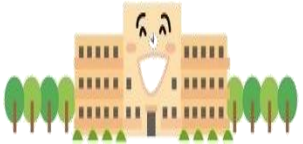


令和元年度末からの、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校での教育活動を縮小したり中止したりすることが増えました。里山建部地域協働連絡会や建部シルバーの会、地域・保護者の方々のご協力を得て様々な体験活動を行ってきたことは、平生の教室での学習で身に付けた力を、自分の生活やこれからの自分にどう活かしていくことができるかを学ぶことのできる大切な教育活動です。「地域や岡山市の歴史・自然に興味や関心」の肯定的な回答が令和元年度から年々低くなっているのがとても残念な結果となっています。その中で、感染症対策を取りながら、皆様のご理解を得ながら、体験活動を少しでも行うことができるようになってきました。そのことが、保護者の方からの「人材活用や体験活動をとおしての総合的な学力の伸び」の９０P近い肯定的な回答につながっていると考えています。校外学習や地域の方とふれあう活動は、子どもたちは大好きです。こうした体験活動をこれからも大切にしながら、より充実させていくことが、前述した「勉強する子」で肯定的な回答の低かった項目もよくなっていくと考えています。

また、「楽しむ子」でも記述しましたが、地域の方にあいさつを進んでできるようになった児童が年々増えてきている（約１P／）ことをとてもうれしく思っています。しかし、市平均とくらべるとその差が約１Pあります。体験活動等をとおして、地域の方とふれあう機会が増えていくことで、子どもたちも顔なじみとなり、安心し、あいさつもできるようになっていくと考えています。

新型コロナウイルス感染症の状況も、先を見通せないところはありますが、これからも引き続き、皆様方のご協力を得ながら、様々な体験活動を充実させていきたいと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。

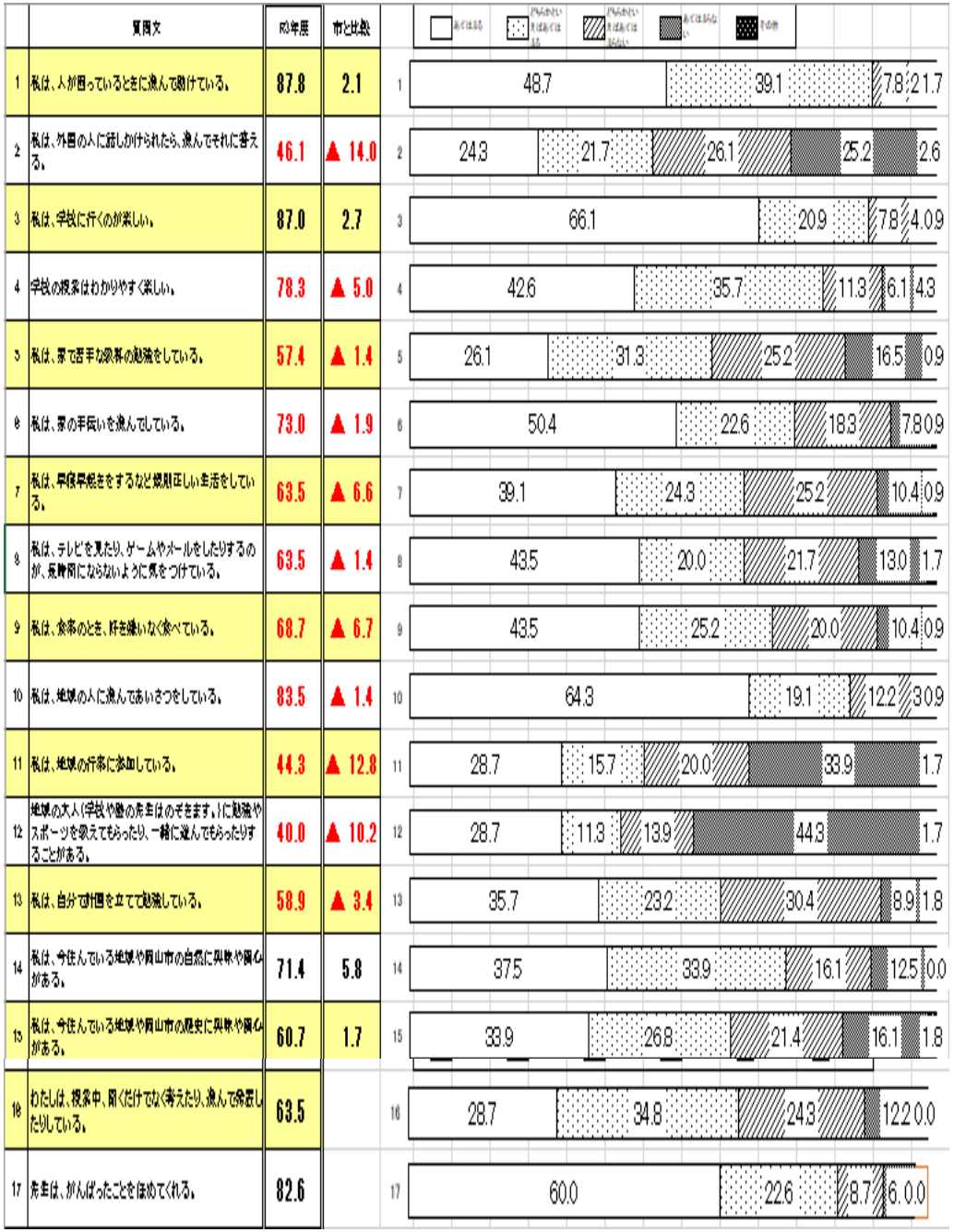
◆ 令和4年度に向けて ◆

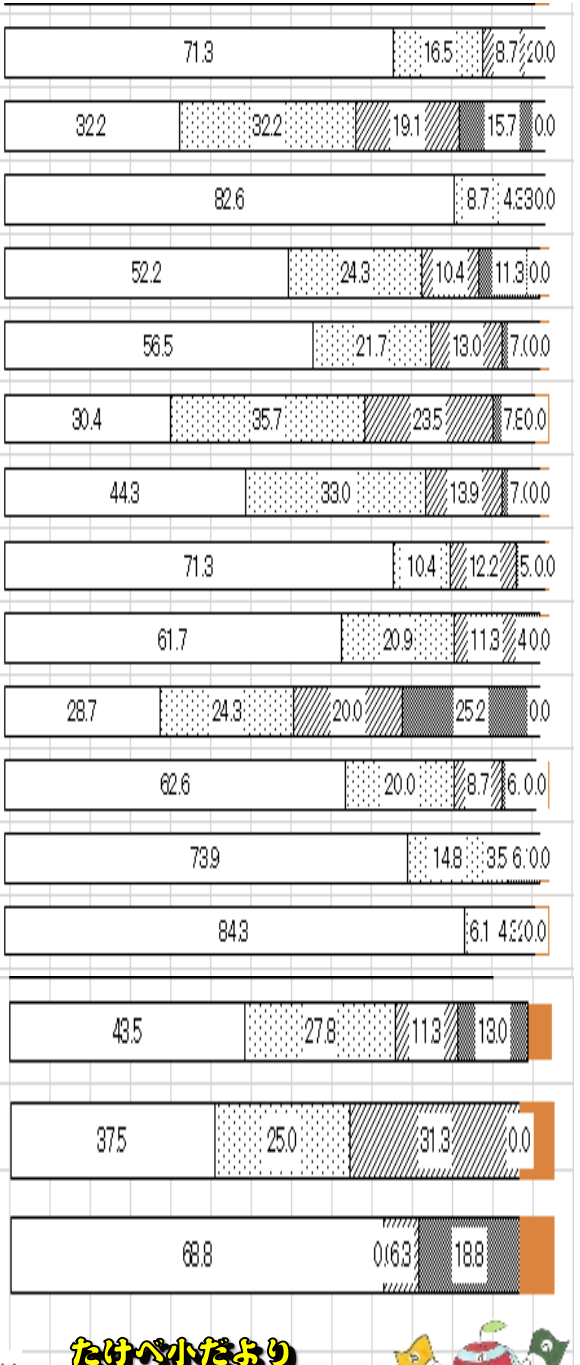


学校では本年度の成果と課題を検証し、ご協力いただいた「総合教育調査」や地域協働学校運営協議会委員の方をはじめ、皆様方からのご意見など、様々なことをふまえながら、令和４年度教育課程の編成を進めていくことになります。その中で、主人公は常に子どもたち一人ひとりであり、子どもたちの力を日々の教育活動をとおして伸ばしていくということを念頭におき、全ての児童が「学校へ行くことが楽しい」と回答してくれるよう、取り組んでいきたいと考えています。

◆ 令和3年度教育に関する総合調査　岡山市立建部小学校　児童 ◆

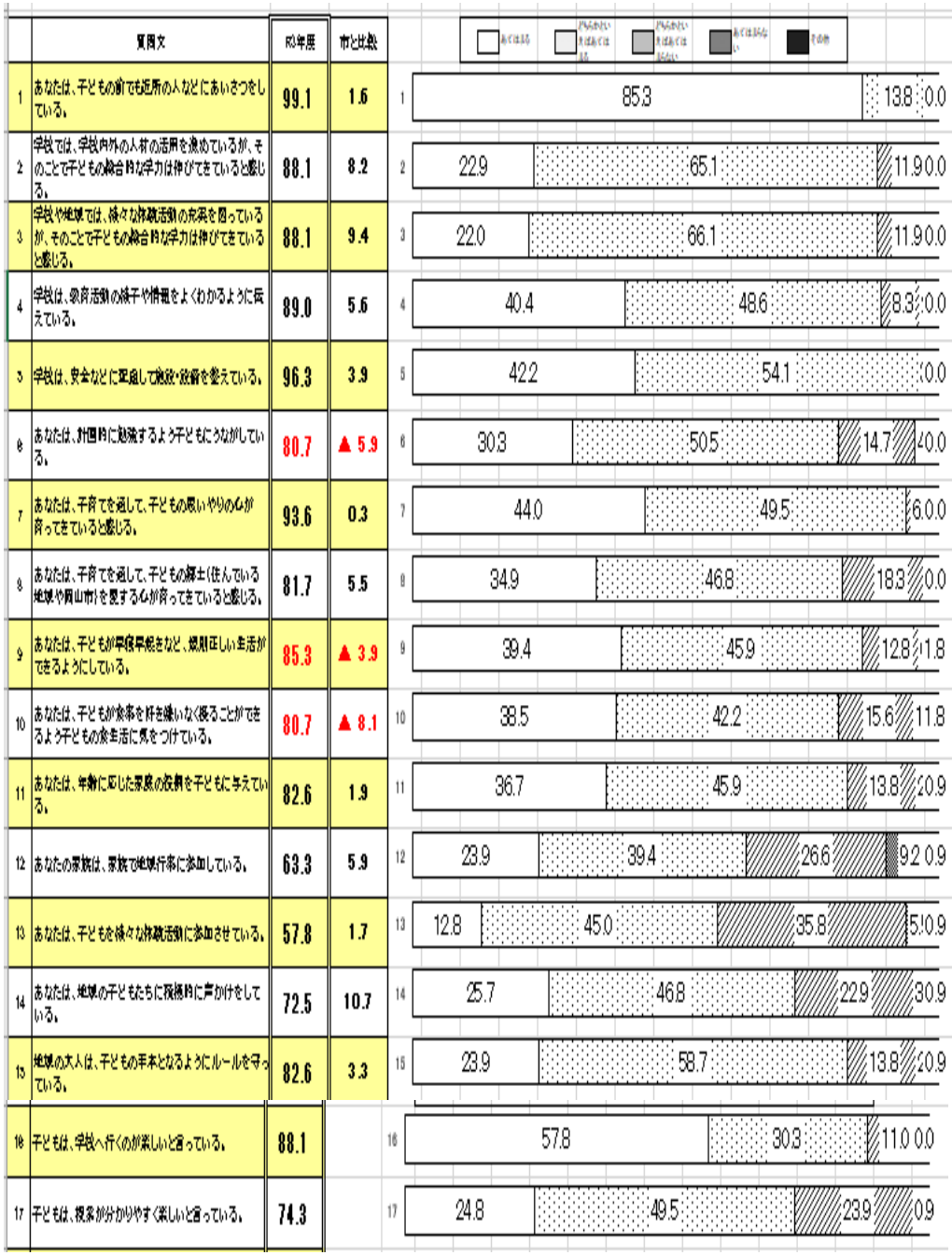
	質問文	R3年度	市と比較
1	私は、人が困っているときに進んで助けている。	87.8	2.1
2	私は、外国の人に話しかけられたら、進んでそれに答える。	46.1	▲ 14.0
3	私は、学校に行くのが楽しい。	87.0	2.7
4	学校の授業はわかりやすく楽しい。	78.3	▲ 5.0
5	私は、家で苦手な教科の勉強をしている。	57.4	▲ 1.4
6	私は、家の手伝いを進んでしている。	73.0	▲ 1.9
7	私は、早寝早起きをするなど規則正しい生活をしている。	63.5	▲ 6.6
8	私は、テレビを見たり、ゲームやメールをしたりするのが、長時間にならないように気をつけている。	63.5	▲ 1.4
9	私は、食事のとき、好き嫌いなく食べている。	68.7	▲ 6.7
10	私は、地域の人に進んであいさつをしている。	83.5	▲ 1.4
11	私は、地域の行事に参加している。	44.3	▲ 12.8
12	地域の大人（学校や塾の先生はのぞきます。）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがある。	40.0	▲ 10.2
13	私は、自分で計画を立てて勉強している。	58.9	▲ 3.4
14	私は、今住んでいる地域や岡山市の自然に興味や関心がある。	71.4	5.8
15	私は、今住んでいる地域や岡山市の歴史に興味や関心がある。	60.7	1.7
16	わたしは、授業中、聞くだけでなく考えたり、進んで発言したりしている。	63.5	
17	先生は、がんばったことをほめてくれる。	82.6	
18	先生は、話をよく聞いてくれる。	87.8	
19	学級では、困ったことなど何でも話し合っている。	64.3	
20	わたしは、友達と遊んだりグループをつくったりするとき、なかまに入れてもらえる。	91.3	
21	私には、よいところがあると思う。	76.5	
22	私は、委員会活動や委員会が計画する集会が楽しい。	78.3	
23	私は、正しいことばづかいができている。	66.1	
24	私は、学校でだまって上手にそうじができている。	77.4	
25	私は、休み時間などには、外でよく遊んでいる。	81.7	
26	私は、図書館がすき。	82.6	
27	私は、分からないことを図書館の本で調べている。	53.0	
28	私は、学校の廊下や階段などは使いやすくて安全だと思う。	82.6	
29	家の人は、がんばったことをほめてくれる。	88.7	
30	私は、毎日朝ごはんを食べている。	90.4	
31	家で標準の学校で決められた時間の勉強をしている。 毎日している人⇒1、週に4～6日している人⇒2 週に1～3日している人⇒3、していない人⇒4	71.3	
49	私は、家で学校の授業の予習をしている。	62.5	
50	月曜日から金曜日、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。 ①2時間以上 ②1時間以上～2時間未満 ③1時間未満 ④全くしない	68.8	





◆ 令和3年度教育に関する総合調査　岡山市立建部小学校　保護者 ◆

	質問文	R3年度	市と比較
1	あなたは、子どもの前でも近所の人などにあいさつをしている。	99.1	1.6
2	学校では、学校内外の人材の活用を進めているが、そのことで子どもの総合的な学力は伸びてきていると感じる。	88.1	8.2
3	学校や地域では、様々な体験活動の充実を図っているが、そのことで子どもの総合的な学力は伸びてきていると感じる。	88.1	9.4
4	学校は、教育活動の様子や情報をよくわかるように伝えている。	89.0	5.6
5	学校は、安全などに配慮して施設・設備を整えている。	96.3	3.9
6	あなたは、計画的に勉強するよう子どもにうながしている。	80.7	▲ 5.9
7	あなたは、子育てを通して、子どもの思いやりの心が育ってきていると感じる。	93.6	0.3
8	あなたは、子育てを通して、子どもの郷土（住んでいる地域や岡山市）を愛する心が育ってきていると感じる。	81.7	5.5
9	あなたは、子どもが早寝早起きなど、規則正しい生活ができるようにしている。	85.3	▲ 3.9
10	あなたは、子どもが食事を好き嫌いなく摂ることができるよう子どもの食生活に気をつけている。	80.7	▲ 8.1
11	あなたは、年齢に応じた家庭の役割を子どもに与えている。	82.6	1.9
12	あなたの家族は、家族で地域行事に参加している。	63.3	5.9
13	あなたは、子どもを様々な体験活動に参加させている。	57.8	1.7
14	あなたは、地域の子どもたちに積極的に声かけをしている。	72.5	10.7
15	地域の大人は、子どもの手本となるようにルールを守っている。	82.6	3.3
16	子どもは、学校へ行くのが楽しいと思っている。	88.1	
17	子どもは、授業が分かりやすく楽しいと思っている。	74.3	
18	子どもは、本を読むのが好きと思っている。	67.9	
19	教職員は、子ども達に学力をつけるようきめ細かな指導をしている。	85.3	
20	教職員は、子どもの発言に耳を傾け、一人一人を大切にした授業をめざしている。	84.4	
21	教職員は、子どもの困ったことや悩みなどを掌握し、迅速に対応しようとしている。	85.3	
22	教職員は、子どものよさや努力したことなどをしっかり認めようとしている。	91.7	
23	教職員は、集団生活を送る上でのルールやマナーを子どもたちが身につけるように指導している。	94.5	
24	教職員は、仲間はずれやいじめなど許さない一人一人を大切にする学級づくりをしようとしている。	92.7	
25	学校は、保護者に対して誠意を持った対応をしたり相談に応じたりしている。	90.8	
26	学校は、保護者や地域の人が授業や学校行事を参観する機会を設けている。	91.7	
27	家庭では、子どもの話をよく聞くよう心がけている。	97.2	
28	家庭では、がんばったことなどをしっかりほめるようにしている。	99.1	
29	家庭では、テレビを見たりゲームをしたりするときにはルールを決めている。	86.2	
30	家庭では、子どもに、朝食を食べさせてから登校させている。	100.0	
31	家庭では、よくあいさつをするようにしている。	95.4	
32	学校で決められた目安の時間で家庭学習をしている。	69.7	



たけべ小だより
学校評価号　その4